

科 目 名
情報特別講義Ⅱ Computer System Special Practices Ⅱ

3 年 後期 2 単位 選択

逸 見 次 郎
ほか担当教員

概 要

情報および電気関係のキャリア教育である。基礎的な科目（情報関係、電気回路、電子回路、数学、英語）について講義を行い演習を課して、それらを総復習する。なお、就職課が行う就職対策講座やテストを受け、受験に対するスキルアップを計っておくこと。日程などの詳細を記述した資料はオリエンテーション時に配布する。

目 標

社会に適応する人材育成と就職率100%を目指す。

授業計画

専門基礎講座：後期

- ① 数学：線形代数、微分、積分、三角関数
- ② 電気回路：直流回路、交流の複素数表示、回路の電圧・電流・電力、三相回路
- ③ 電子回路：半導体素子の特性、増幅回路、OP アンプ、発振回路
- ④ 英語：読解力の養成

就職課講座（前、後期 必修12回十選択 3 回以上）

1) 講座（12回：必修）

- ① 就職ガイダンス（前期～後期：4 回）
- ② SPI 講習会（前期：2 回）
- ③ 自己分析（前、後期：2 回）
- ④ 面接対策（夏休み：1 回）
- ⑤ 論作文講習会（後期：1 回）
- ⑥ エントリーシート講習会（後期：1 回）
- ⑦ グループディスカッション講習（夏休み：1 回）

開講日時：①～⑤の講座は火曜 5 限目。詳しくは就職行事予定表を参照。

2) テスト（11回のうち少なくとも 3 回を選択し受験すること：選択）

合格するため全てを受験することが望ましい。

- ① SPI テスト（前期 2 回：500円/回）
- ② 自己表現テスト（後期 1 回：500円）
- ③ 適職診断テスト（前期 1 回：500円）
- ④ 論作文テスト（後期 1 回：500円）
- ⑤ 一般常識テスト（前期～後期 6 回：無料）

開講日時：前期にあるテストは月曜 5 限目、後期にあるテストは各自適宜受けること。

授業方法

専門基礎講座は講義および演習を行いながら、テーマごとに総復習する。

就職課講座は各講師の解説、就職課テストはテストを受けると受験後、結果を通知する。

評価方法

専門基礎講座は各指導教員の評価を平均する。

就職課講座は出席を重視し、就職課テストの結果は評価に加味しない。

教 材

プリントを配布するか、1、2 年時に用いたテキストを使用する。

履修上の注意

専門基礎講座は、自分でその準備を十分行った上で講義に望むこと。

就職課主催のものは全てに出席し注意深く聞くこと。